

○御家族の意見

・学校教育に関すること

成年後見制度にいてもっと詳しく教えてほしい。支援クラスに通っているが利用できる療育機関や福祉サービスなど、先生方はほとんどご存知ないです。自分で情報収集するしかなく、どこで情報を得られるのか分かりにくい。教員への情報提供もお願いしたいです。

養護学校に通うのに通学バスを利用しているが、バス停まで遠く、不便な為、東郷を經由してもらおうよう昨年から頼んでいるが経費の関係で断られる。早朝こども教室も 8:00～と遅い為、8:30～フルタイムで働いている(共働き)と、仕事に支障もある。障がいがあっても当たり前何の支障もなく(親も子も)通学できるようにしてほしいです。経由に経費がかかるとのことですが、経費は学校を運営する為だけでなく、義務教育を受ける子ども達の為のものでもあると私は思うのですが、バリアフリーで誰もがすごしやすくなってほしいと切に願います。

将来どうなっていくのかがすごく不安。進む道はいくらでもあると言われても、はっきりしたものが分からず、誰に相談していいのか?学校の支援級の先生でもよく分かっておらず、話し合いをしてもいまひとつよく分からない終わり方になる。

どのような人と関わっていくかで人生は大きく変わっていきます。今は多くの人に支えられ感謝しながら生活できていますが、今(30才)になってやっと小学生の頃からの担任からのいじめの体験をしていたことを聞きました。つらい思いは忘れず心の中に残っていたようです。不登校も多いと結果もでていますが、特に学校の先生には勉強についていけない子への理解、適切な対応をしていただけるよう望みます。今の幼児期、学童期での先生の関わり方でその子の人生は大きく変わると思います。学校のあり方の再考を望みます。すばらしい先生ももちろんいらっしゃいました。これから成長していかれる障害、特にボーダーラインのお子様への配慮よろしく願いいたします。

進学等のラインを教えてください

各学校や放デイ等サービスを利用する際の連絡ノートを一つにまとめたい。(一日の時系列で情報が整理できると、他者への引き継ぎや生活の向上につながるし、将来的な情報整理(成年後見制度への資料準備や親なき後の生活(介助)へのサポートになるかと。

これから就学・進学していく上でどのようなサービスが受けられるのか情報が欲しい。

就園就学についてのフォローがもう少しあると良いと思う。人員不足なのは分かるが、母親として、子供の看護で仕事ができなくても、特別児童扶養手当は2級相当なので、これまでのパート代にもならない。かと言って、保育所も看護師のシフト上の都合で預けたい(働きたい)時間で満身に預けられない。兄姉に対してガマンを強いる環境になるのが、本人にもガマンを強いている中、辛く感じる。"いわゆる普通の生活"を送れるよう、フォローや、実情にそった支援が欲しいと常々思います。

まだ1歳ですが、就学したら支援学校は朝の始業が遅く、スクールバス送り付き添いなどの時間も遅いので大変と聞いています。朝の時間の動きや放課後デイをスムーズに利用できるのか、親はフルタイムでの復職は可能なのか、不安はつきません。利用出来る事業所も増えてきていると思いますが、まだ、足りていないと聞きますし、利用終了時間が学童などに比べると早く、子どもに手はかかるのに働きやすいとも言えず、将来が不安です。定型発達の子どもの家庭と同じように社会生活を送りやすい環境がもっと整っていくといいなと思います。

毎月の受診、学校を休んで行く事への理解、学校側への理解をもとめる。

きょうだい児の無園問題について、障がいを有する子が通所利用する場合、働けない親(働いていない親)がいる場合、きょうだい児が保育園の利用が難しいという事について、そのようなきょうだい児の保育利用のハードルが低くならないかと考えています。入院時の付き添いについても、仕事や保育の点から困難な場合等出てきます。付き添いが無くても、障がいを有する子が入院出来る体制が一律でとれるようにならないかと思いま

<p>す。障がいを持った子に対し介護が必要であり、急変等起こると働きたくても働けない預けることが出来ない等「働く」という事に対する支援が充実していれば良いのになと考えます。</p>
<p>現在中学生です。支援学級に在籍しています。進路は琴の浦高等支援学校を目指しています。就労を目指す為、学ぶには施設が整い、通わせたい学校です。通学の負担が気になります。人気がありすぎて毎年不合格者に出ています。東部にも創立していただきたいです！！中・高一貫で学びたいです。一般企業での就労を目指していますが、企業側の理解と対応はまだだと感じています。清掃が主な仕事になっていると感じています。学んだことを生かせるような支援、フォローを是非お願いします</p>
<p>養護学校の通学バスの拡大。1人親の子の通園通学支援時間。8：30～仕事開始なのに子供の学校が8：50～始業だとフルタイムで仕事できない＝収入減少→貧しく教育困難</p>
<p>高校、大学への進学を軽減してほしい。車いすを使用してでもいきやすい場にしてほしい。就職に関する情報・支援を充実させてほしい。</p>
<p>県立高校に行きたいが、先生が少なくサポート体制が不安</p>
<p>自閉スペクトラムですが、同じ状況にある方との交流がしたい。将来のこと、進学のこと生活のことなど。現在、療育園でお世話になっているが時間も限られている。学校では普通級のため、何の支援(特別な訓練(支援級))等は受けられていない。不安でしかない。</p>
<p>特別支援教育を充実させてほしい。障がいの特性に合ったカリキュラム。福祉避難所の数を増やし、当事者に場所を教えて欲しい。どこが福祉避難所か、知らない。障がい者や家族が、地域や職場で差別されない環境を作って欲しい。週1回障がい児・者の外来診療時間を作って下さい。歯科は、鳥取・米子は毎週木曜日の午後障がい児の外来診療時間があります。宜しくお願い致します</p>
<p>知的障がいの人か高等部終えた人が学べる(学習など)学校、施設がほしい。(自分の名前が書けるなど)</p>
<p>特別支援学校(幼稚部)と地域の幼稚園との並行通園ができるようにしてほしい。行政の縛りを理由に必要な支援、最善と思われる環境を整えてあげることができませんでした。他の子はそれができるのにうちの子はできない、このような状況は子どもの発達支援においてあってはいけない事だと思います。時間がかかってでも見直してほしい事例だと思います。</p>
<p>障がいがあっても一人で生きていける社会づくり。障害年金の拡充。特支学級担任の専門的な知識のある人の配置。</p>
<p>発達支援が必要な児童を受け入れてくれる保育所・幼稚園・小学校が少なく、選択肢が限られるので、受け入れてくれる所が増えてほしい。</p>
<p>祖父母、母が仕事をしている為、対象学校までの通学支援を増やしてほしい。通学バスのルート、介助員の増員をしてほしい←保育園並みに。又は、養護学校の開園時間を早めてほしい。8：30～仕事フルタイムの為。</p>
<p>発達障害、自閉症、アスペルガー症候群、学習障がい等、かかえているものが多い為、学校へ行くのがなかなか難しいです。学校の先生方も考えては下さるの分かりますが、もっと周囲の子供の事を理解して接してくれると、もっと子供も気持ち的に楽になるのでは？と考えます。相談できる場所を増やして欲しいです。</p>
<p>子どもが近い将来どうなっていくのか不安がたくさん。進学就職自立について知識がなく、学びたい。</p>
<p>障害福祉サービスを気軽に相談出来る所を希望します。</p>
<p>地元の学校が多目的トイレすらなく大変だった。手すりやスロープをつけてもらったが、トイレは元々せまく、出入りすら大変苦労しました。幸いまわりの方が一緒に介助などしてくれたのでなんとかすげえました。地元の学校のバリアフリー化がすすめばすげえやすい地域になると思います。</p>
<p>これから進学・就職としていくので、どんな所があって、どのようなことをしてるか、くわしく教えてくれる場所があればありがたいです。</p>
<p>幼少期から学校通学、現在の通所、すべての時期で送迎の問題と向き合っています。行政に問い合わせても制度自体ないので対応できないとのことで通学も親の親の体調不良の時は送迎できず欠席していました。事業所</p>

も職員の少ない時は送迎も必要になり、ご高齢の家族が迎えに来ている姿を見ると何年も対策されていないと思いました。障害のある人の外出や送迎が事業所の負担も大きいそうなのでどうにかなるといいなとずっと考えています。

・幼児・学童期の療育と教育が必要だと思う。・専門的な技術を持っている教師が少ないと思う。(養護学校であってもそうだと思う。)  
・適切な教育を受けていれば社会適応も高くなると思う。・幼児期から就労を見すえた教育が必要だと思う。

学童期、通学バスから路線バスに移行したくても、練習に付き添ってくれる事業所スタッフが少なく、練習出来きない。就労時、一般企業との橋渡しの存在の人がもっといてくれたら就労後も慣れるまでの間安心して過ごせると思う＝長期の就労につながる 就労支援員的なサポートがしたいが、何の資格も無い。

大学・専門学校へ進学する場合の支援はありますか。

・支援の情報がない ・聞いても分からない人が窓口にいる ・仕事をしている家族(親)の為に放課後デイサービスが少なすぎて困っています。どうにか市の経営の施設が出来ませんか? 又、誰に相談していいかも分からないです。(放課後デイサービスについて)

今中2ですが母的には高校に行ってほしいが本人の意見をききながら進めていきたい。

鳥取市内では学習支援を希望してもなかなか施設に空きがありません。また施設も少ないです。グレーゾーンの子で支援が受けられない子は養護学校へ行ったり支援学級に行かざるを得ないと聞きました。支援があれば通常学校に通える子がたくさんいます。通常学級なら将来への選択肢もより広がると思います。学習支援のできる場所を増やしてほしいです。

母です。

娘は小学2年生です。てんかんと、自閉スペクトラムの診断をうけています。

小学校入学前に、学校への登校について学校と相談しました。

集団登校を希望していました。

しかし、登校途中でてんかん発作が起こった場合の支援者がいないため、学校としては、集団登校は難しいとの返答でした。

(娘が1年生のときは、兄が6年生におり、発作への対応ができるとの判断で、集団登校を許可していただきました。緊急時の連絡のため、毎日キッズケータイを所持し、登校することも許可していただきました。また、母も仕事の都合がつく限り、一緒に登校しています。)

しかし、兄が卒業してしまい、集団登校ができなくなりました。そのため、バスで通学か、母が送迎できる日はしています。

娘の小学校にはスクールバスがないため、市内循環バスを利用し通学しています。

そのため、登校のための費用がかかります。小学校へ通うために、てんかんの持病があるという理由で、お金がかかるのは納得がいきません。助成金など、金銭的な負担がないようにしてほしいです。

また、障害手帳の発行や更新にも診断書がいり、収入のない子供の場合その負担も免除してほしいと思います。娘は小学校へバスで行くために、障害手帳の申請をしました。小学校へ無料で通えるようにしてほしいです。

・医ケアに関する法律ができたり、医ケア児の報道が増えて認知は上がってきているが、保育園や放課後デイの看護師配置が少なく、利用が制限されることがある。(利用時間、看護師が休む日は欠席せざるを得ない)

・倉吉市には医ケア児が利用できる放課後デイサービスがない。

→看護師配置を促してほしい。

・養護学校の始業時間が遅いので、フルタイムで働くことができない。子どもの就学のタイミングで働き方を変えなければならないことがある。

一般企業等に就職するための支援を充実させてほしい

進学への支援。

他県の病院定期受診するために学校を休む、学習についていくことが他の子より不利。

・市の就学相談を始めているが、個別の対応であることを承知していても、見通しが持たず不安が大きい。知的や情緒の特別支援は充実してきているが、身体障がい児に対する特別支援についても、同じように情報を発信してほしい。

（県内に専門の医療機関がなく、県外に通わざるを得ないので、そこの主治医の持っている情報が必ずしも鳥取県の状況と合わず、就園に関して修学に関しても、勝手の分からない中で悪戦苦闘している。）

・障害を持つ子供にも障害のない子と同じような成長（教育、体験、人間関係の構築など）を望める環境を十分に整えてほしい。

学習障害があっても、普通学級で授業を受けていますが、なかなか勉強についていく事が難しく、かといって特別学級に入る条件も満たしていない状態です。そういう子の支援というもの考慮いただければ嬉しいです。何かサポートがあるのなら、情報を知りたいなあと思います。